

# サムシングホールディングス株式会社 (証券コード:1408) 2014年12月期 第2四半期決算説明会



## 免責事項

本資料に記載されている計画、見通し、戦略は、作成時点において入手可能な情報に基づく将来に関する見通しであり、さまざまなリスクおよび不確実性が内在しています。実際の業績は経営環境の変動などにより、これら見通しと大きく異なる可能性があります。従いまして、将来の事業戦略・業績見通しに関する情報に全面的に依拠して、投資判断を決定することは避けるようお願いします。

また、本資料に記載されている当社および当社グループ以外の企業などにかかわる情報は、公開情報などから引用したものであり、情報の正確性などについて保証するものではありません。


## <目次>

- ◆ 会社概要
- ◆ 業界の特徴と事業内容
- ◆ 今後の方針
- ◆ 2014年12月期 第2四半期決算概要
- ◆ 2014年12月期 計画
- ◆ 中期経営計画



# 会社概要

# 会社概要

【会社名】	サムシングホールディングス株式会社 (英文: Something Holdings Co., Ltd.)
【事業内容】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地盤改良事業</li> <li>・保証事業</li> <li>・地盤システム事業</li> <li>・その他の事業(住宅検査、海外事業など)</li> </ul> <div style="text-align: right;">             証券コード:1408         </div>
【設立】	平成12年10月 (株式移転前の前身 株式会社サムシングは平成9年6月設立)
【資本金】	334,860千円 (平成26年6月31日現在)
【発行済株式総数】	3,222,400株 (平成26年6月31日現在)
【代表者】	代表取締役社長 前 俊守
【決算期】	12月31日
【本店所在地】	東京都江東区木場1-5-25 深川ギャザリア タワーS棟4F
【従業員数】	単体 21名 (平成26年6月31日現在) 連結 362名 (平成26年6月31日現在)

 **SOME THING GROUP** サムシングホールディングス(株)

●事業子会社の経営管理・企画・財務 ●新規事業開発

## 地盤改良事業



(株)サムシング

設立：1997年  
資本金：50,000千円

### 事業内容

戸建住宅から中・大型物件を対象とした地盤調査・地盤改良工事、沈下修正工事

(株)サムシング四国

設立：2009年  
資本金：13,000千円  
(23%出資)

### 事業内容

四国地方での地盤調査・改良工事

## 保証事業



(株)GIR

設立：2000年  
資本金：100,000千円

### 事業内容

地盤保証「THE LAND」や住宅完成保証「住まいるガード」の提供

Something Re.Co.,Ltd.

設立：2001年  
資本金：13,000千円

### 事業内容

キャプティブ事業  
(再保険事業)

## 地盤システム事業



ジオサイン(株)

設立：2008年  
資本金：57,500千円

### 事業内容

独自開発の地盤調査システム(G-Web System)や地盤調査機のレンタル・販売

## その他事業



(株)住まいる検査

設立：2008年  
資本金：5,000千円

### 事業内容

新築住宅・中古住宅の検査業務



(株)E-ma

設立：2013年  
資本金：10,000千円

### 事業内容

エネルギー事業(太陽光発電関連工事)、外構工事

SOMETHING HOLDINGS ASIA PTE. LTD.

設立：2013年  
資本金：350,000US\$

### 事業内容

東南アジア子会社への投資、及び経営管理

SOMETHING VIETNAM CO.,LTD.

設立：2013年  
資本金：102,205US\$

### 事業内容

ベトナム国における地盤調査・地盤改良工事

NIHON PANEL CO.,LTD.

設立：2014年  
資本金：270,952US\$  
(50%出資)

### 事業内容

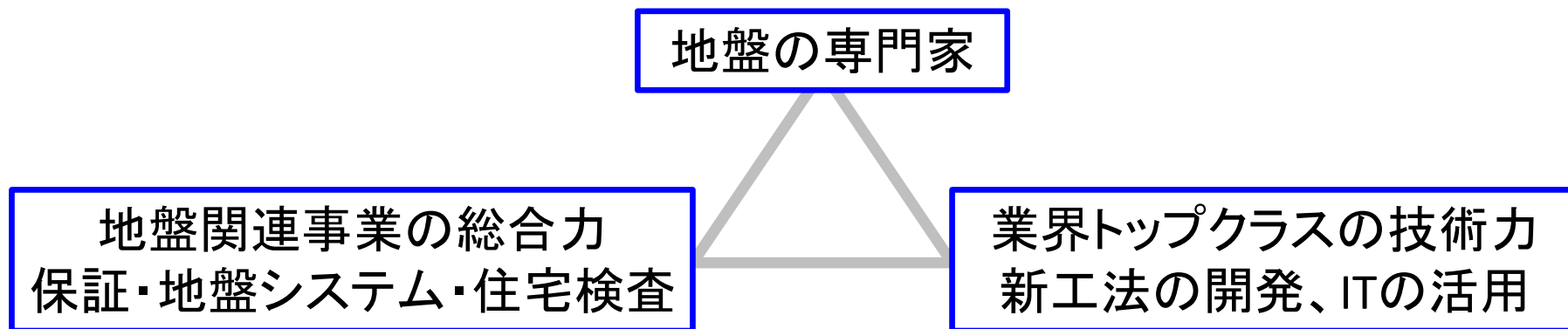
住宅建材の製造・販売

住宅地盤事業を中心とした

## 「価値創造事業グループ」

サムシンググループは、住宅業界における付加価値サービスを創造し、グループのシナジーを原動力に企業成長を加速させます。

### サムシングの強み



## 強み①

# 地盤の専門家

創業より18年間、地盤に携わってきました

## 実績

- 地盤調査 年間3万件以上
- 地盤保証 年間6千件以上

## 資格者数

- 地盤調査技士(調査) 78名  
(調査主任) 13名
- 地盤調査技士(設計) 46名  
(設計主任) 4名



強み② 業界トップクラスの技術力  
(新工法の開発、ITの活用)

特許	• 取得数	<u>6件</u>
	• 進行中	<u>8件</u>

(特許)埋設管工法

雨水を浸透させ、地すべり・液状化を低減する管を埋設する工法

## 強み③

# 地盤関連事業の総合力 「価値創造事業グループ」

### 住まいる検査

- 新築住宅検査
- 既存住宅検査



### (株)GIR

- 地盤保証
- 住宅完成保証

### (株)サムシング

- 地盤調査
- 地盤改良



### ジオサイン(株)

- 地盤システムのレンタル、販売

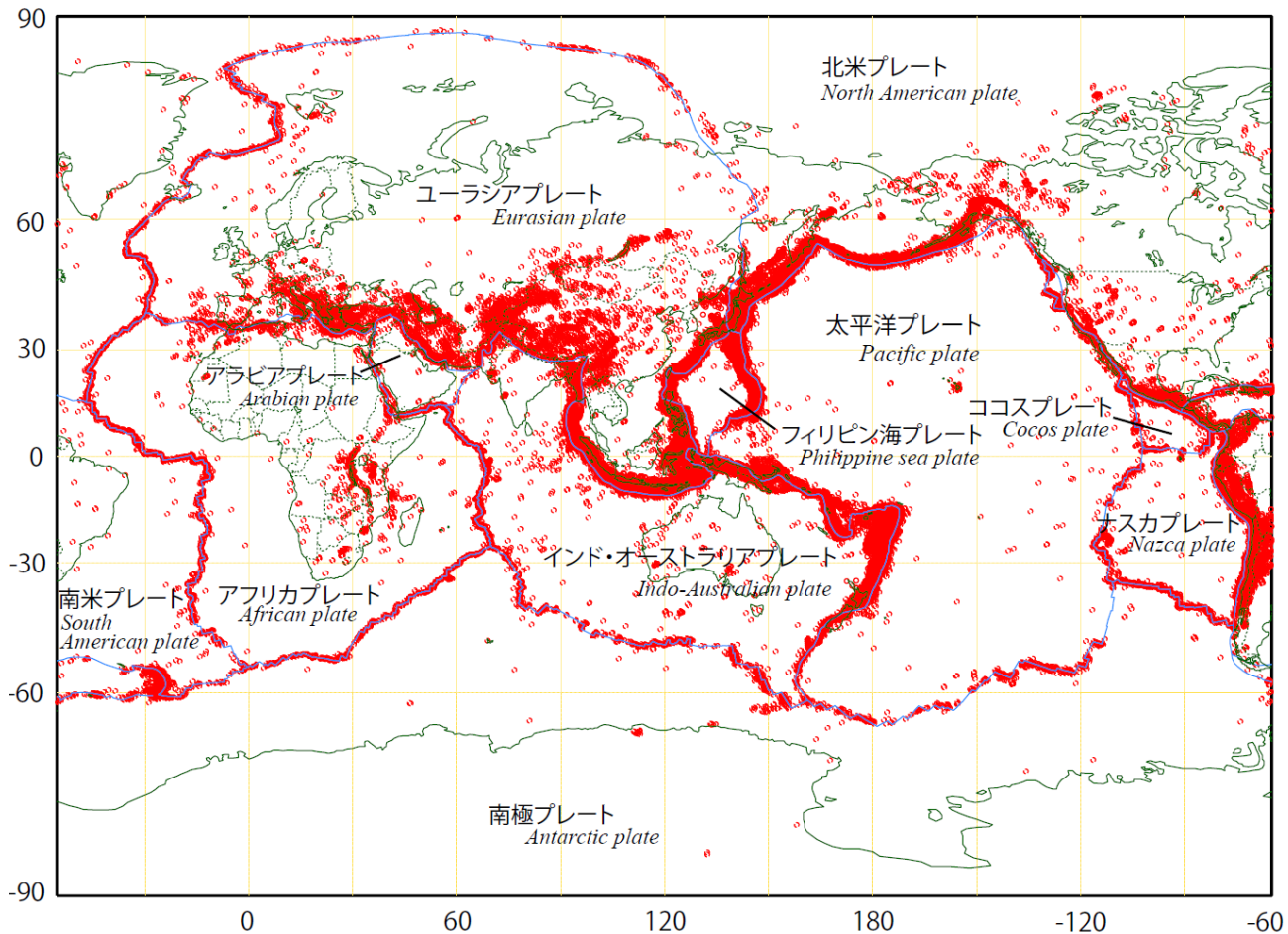


# 業界の特徴と 事業内容

# 日本は地盤リスクが高い

世界の地震の約10%

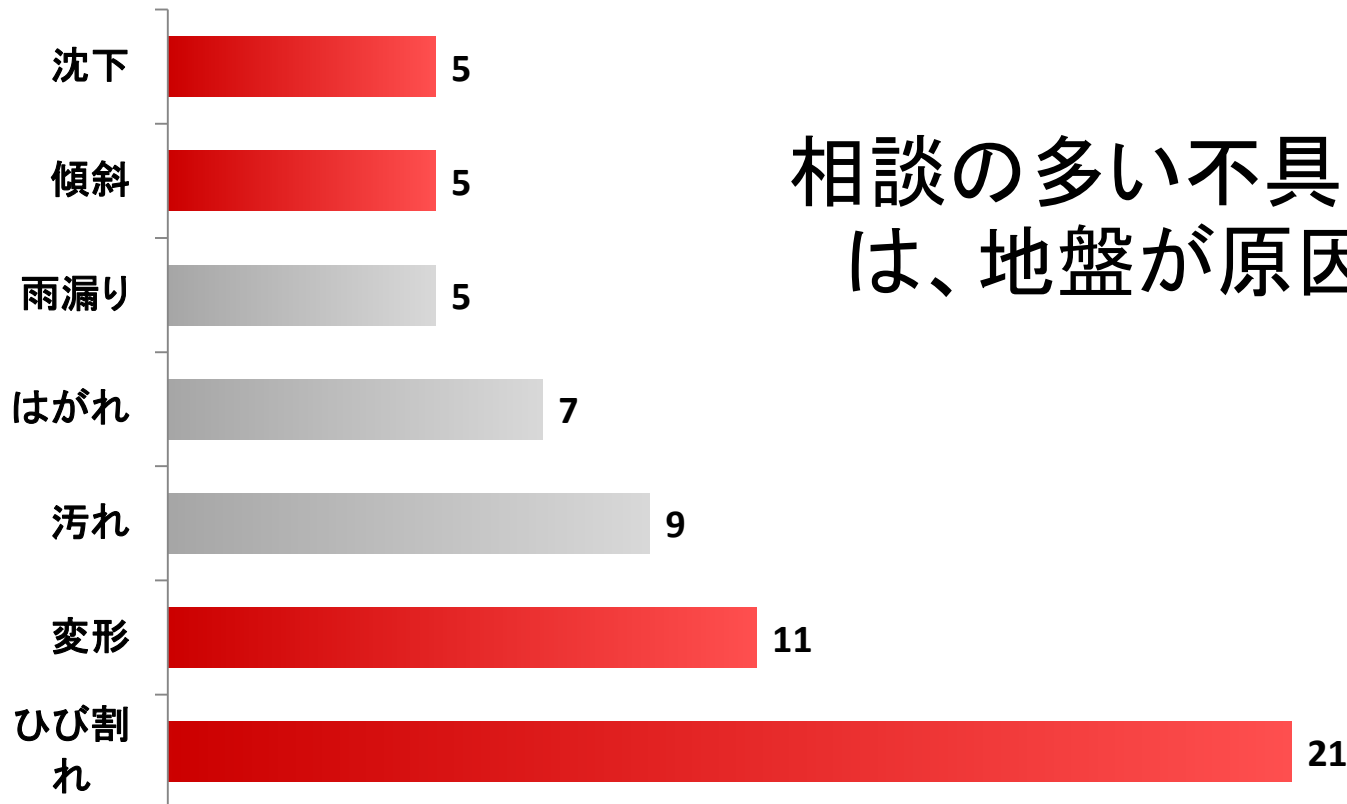
世界地震分布マップ



(出典:気象庁「地震発生のしくみ」)

# 住宅損壊の主な原因は地盤

42件 / 63件 = 66%



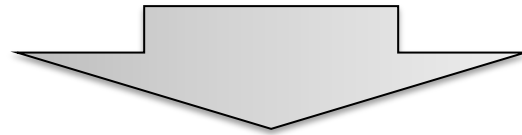
相談の多い不具合の多くは、地盤が原因かも...

(出典:公益財団法人 住宅リフォーム・紛争処理支援センター「住宅相談と紛争処理の状況」)

# (実例) 地盤が原因の大規模事故

## 秋住事件(1998年提訴)

秋田県の官民共同出資会社が売り出した分譲地で地盤沈下が発生。  
元が沼地であり、ほとんどの住宅が傾いてしまった事件。



建築業者が破綻してしまい  
賠償金の支払いが不明確になった事例

平時でも地盤沈下は起こります。

しかし、災害時には

更に大きな事故が発生しています。

# (実例) 身近に潜む液状化被害

## 東日本大震災による液状化発生地域



- ◆ 埋め立て地だけでなく、内陸でも液状化が発生
- ◆ 液状化訴訟は20億円近い事例も
- ◆ アパート、賃貸住宅業者
  - 液状化・地盤沈下による借主の退去
  - 家賃保証により損失を被る



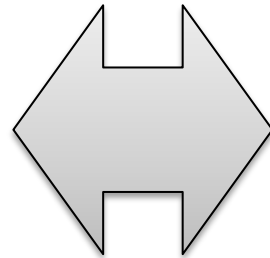
事故を防ぐため、  
正しい地盤調査・改良が必要です。

# 正しい調査・改良が行われていれば 液状化は防止できました

(実例)2011年東日本大震災

対策が行われた場所  
被害が少ない

- マンション
- ディズニーランド園内



行われなかった場所  
被害が拡大

- 戸建住宅
- ディズニーランドの駐車場

では何故、被害を防げなかった場所が存在したのでしょうか？



## 業界固有の問題

- ① 地盤の強度のみで判断
- ② 地盤は目に見えない
- ③ 評価基準が定まっていない
- ④ 品質を重視していなかった  
→現在は政府の方針転換

業界の  
問題①

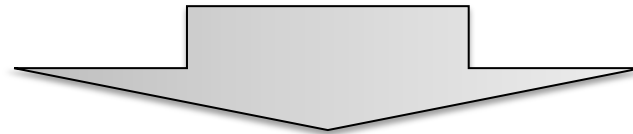
# 判断材料は強度のみ

## ◆コスト面

- 住宅の建築コストに合わないボーリング試験(約30万円)
- 地盤保証と調査(約8万円)
- 一般的な住宅向け地盤調査(約3万円)

## ◆4号特例

- 2階建て以下は簡略できる



地震や液状化被害を推測できない

解決策

①

# 土の採取を可能にした 地盤王 ホリ・ススム

特許  
第5021104号  
取得



## (特徴)

- ◆ 土質・水位を確認可能
- ◆ 精度の高い液状化判定
- ◆ 機械化による低コスト化の実現
- ◆ 狭い敷地にも対応

低コスト化により、  
戸建住宅向けボーリング調査が可能に

# 地盤は目に見えない

建物であれば、雨漏り・ドアの立てつけ等、不具合は目に見えます。  
しかし、地盤の状態は目に見えず、調査結果が正しいのかさえ、  
確かめることが難しいのです。

## 何が問題？

- 地盤調査・工事の誤り、異変に気づきにくい  
（地盤事故の発生要因）
- 地盤調査において、信頼性の証明が困難

信頼できる地盤データ

## G-Web System

1. サーバーを用い、情報セキュリティ対策を徹底
2. GPS(詳細な位置情報)
3. タイムスタンプ(調査日時)の記録)
4. オリックス(株)、兼松日産農林(株)との合併会社により、システムを運営

必要な情報を取得可能

## 地盤王 ホリ・ススム

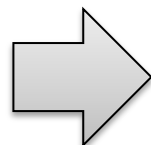
1. 土質・水位を確認可能
2. 精度の高い液状化判定
3. 機械化による低コスト化の実現
4. 狭い敷地にも対応

業界の  
問題③

# 確固たる評価基準が無い

(住宅)

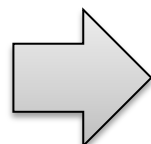
住宅性能表示  
(品確法)



- 確立された基準

(地盤)

国土交通省  
告示式1113号



- 4号特例の存在
- 基準が守られていない
- 各社の独自基準が乱立

## 消費者の不利益

- 同じ土地でも、地盤会社によって調査結果が異なる
- 地盤改良が必要なのか分からない
- どの基準が正しいのか分からない



# 解決策 ③ 学術的な裏付けを取り 工事の要否を見極める

## 大学との共同研究

- 三重大学、(株)尾鍋組との共同開発(エコジオ工法)
- 山口大学との共同開発(進行中)など

## 学会との連携(論文発表等)

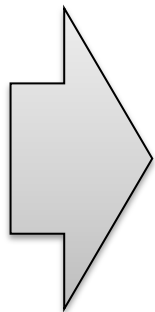
- 「住宅の不同沈下に影響を及ぼす因子について」(山口大学との共同発表)
- 「バイプロボーリングマシンによる掘削が乱れの少ない資料に及ぼす影響」(日本建築学会)など

## (事故を軽減)

過去4年間の事故

0

58,000(件)



1. 顧客への安心を提供
2. 地盤沈下時の訴訟リスクを低減
3. 地盤保証の支払いリスクを低減

(2009年~2013年の  
地盤保証支払件数/地盤保証売上件数)

# 業界の 特徴④

## 政策の方針転換

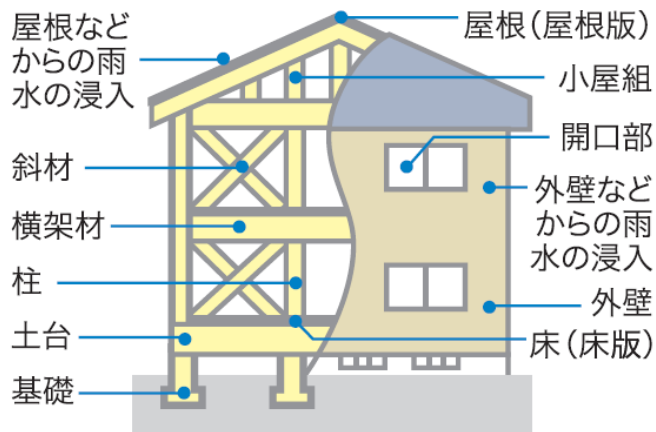
以前は地盤を重要視していなかった

(従来)

法律の範囲に地盤が  
含まれていない

木造

在来軸組工法の戸建住宅の例



2階建ての場合の骨組み  
(小屋組、軸組、床組)等の構成

(出典:総務省統計局「平成25年住宅・土地統計調査」)

(法改正後)

建物の評価だけでなく、  
地盤の情報も記載

住宅性能表示

(2015年4月より)  
液状化に関する情報を記載  
する

# 政策の方針転換

以前は地盤を重要視していなかった

## (転換の理由)

### 1. 地盤被害の拡大

- 秋住事件等の大規模事故
- 東日本大震災、新潟県地震による液状化被害
- 豪雨による地滑り被害

### 2. 住宅の長期化

- 「良いものを長く使う」ストック型社会への変革

# 業界の 特徴④

## 「ストック型社会」とは？

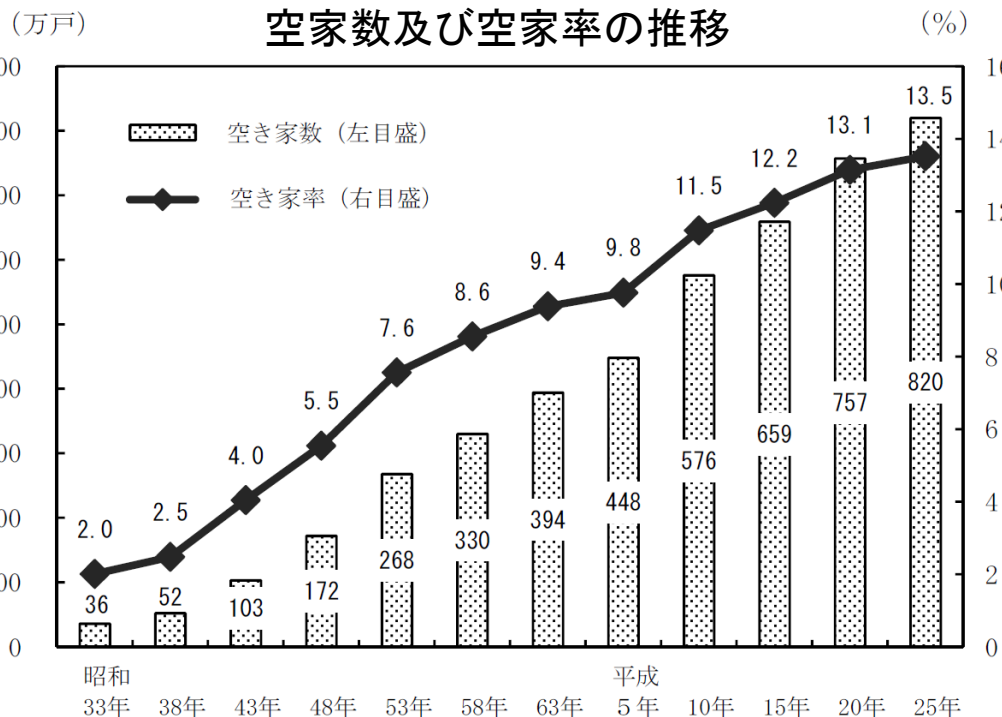
良いものを長く使い、住宅の長期化を図る

(背景)

政策による推進

### 人口の減少と空家数の増加

空家数及び空家率の推移



- 長期優良住宅制度
- 住宅ローン等の税制優遇、給付金制度
- 住宅の品質確保の促進等に関する法律(品確法)

# 解決策

## ④

# 品質の高い地盤改良

## 液状化対策工法(エコジオ工法)



### 特徴

1. 三重大学との共同開発
2. 強度・品質が長期的に変わらない
3. CO2排出削減に貢献

# 解決策

## ④

# 品質の高い地盤改良

## 様々な地盤改良工法

### NSVコラム工法

### HITSコラム工法

攪拌翼の上面からセメントを吐出する工法  
建設技術審査証明(BCJ-審査証明-149)

特許  
第4072968号  
取得

経済的で高品質な柱状改良工法  
建築技術性能証明(GBRC性能証明 第08-03号)



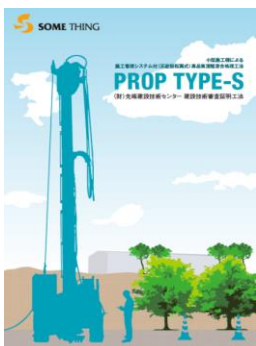
PROP TYPE-S



DM(ダブルメタル)工法

地盤内に直径1,000mmの柱状改良体を築造する工法  
財団法人先端建築技術センター技術審査証明  
(技審証第2201号)

施工性に優れており、工期が短く、ローコストな工法  
建築技術性能証明(GBRC性能証明 第10-01号)





# 解決策

④

# 品質の高い地盤改良

## 様々な地盤改良工法

コラム工法

くし兵衛工法

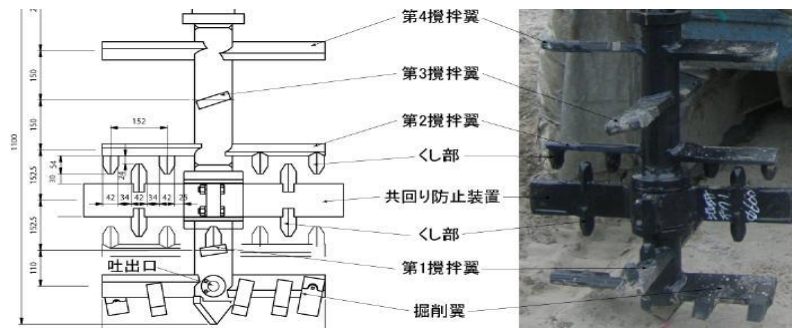
改良径 $\phi$ 1000,1200を用い、大型物件に対応した  
工法建築技術性能証明(GBRC性能証明 第12-26号)

共回り防止翼と攪拌翼に突起を設けた掘削攪拌  
装置を開発  
建築技術性能証明(GBRC性能証明 第13-03号)

改良径 $\phi$ 600

改良径 $\phi$ 1200

(大きさ比較)



STK-W工法

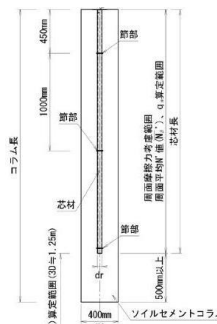
しん兵衛工法

改良体の2本同時掘削攪拌装置により工期短縮を  
実現  
建築技術性能証明(GBRC性能証明 第12-33号)

改良体と芯体を一体化させることで剛性と耐性の  
向上を実現  
建築技術性能証明(GBRC性能証明 第13-04号)



※鋼管とセメントが  
一体となった改良体



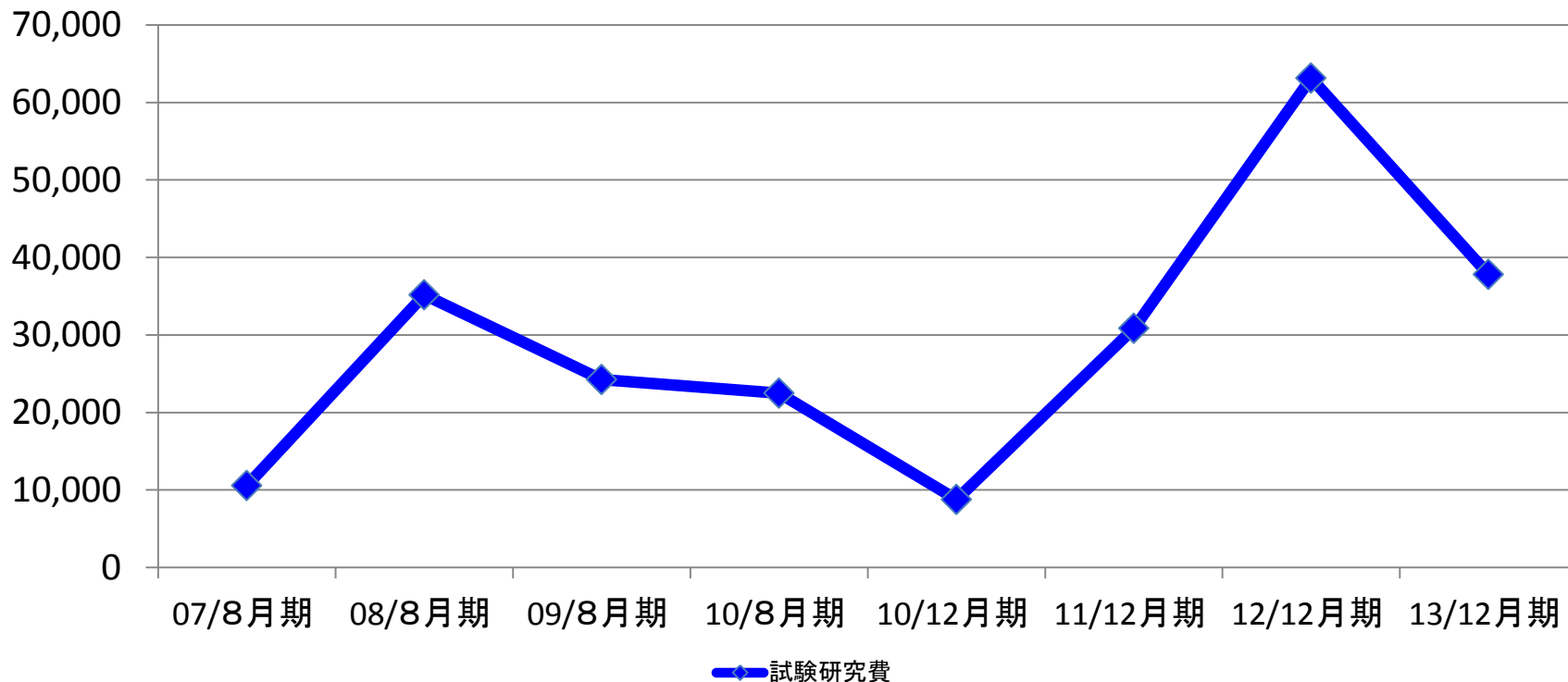
## (参考) 研究開発費の推移

(単位: 千円)    07/8月期   08/8月期   09/8月期   10/8月期   10/12月期   11/12月期   12/12月期   13/12月期

試験研究費	10,551	35,191	24,234	22,469	8,749	30,847	63,139	37,821
-------	--------	--------	--------	--------	-------	--------	--------	--------

※2010年8月期は決算期変更のため、4ヶ月間の数値となっております。

(単位: 千円)





# 万が一のための地盤保証

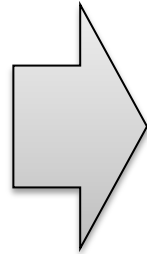
実績  
6万棟以上

## 地盤沈下が起きたら...

- 新築時の地盤改良より約10倍のコスト
- 費用が無く、修復を断念するお客様も

## 住宅瑕疵担保責任保険

住宅に不具合が起きた際、施主を守る法律  
しかし、  
地盤に起因する問題には適用されない



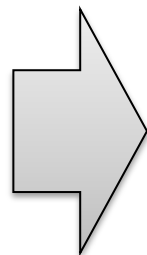
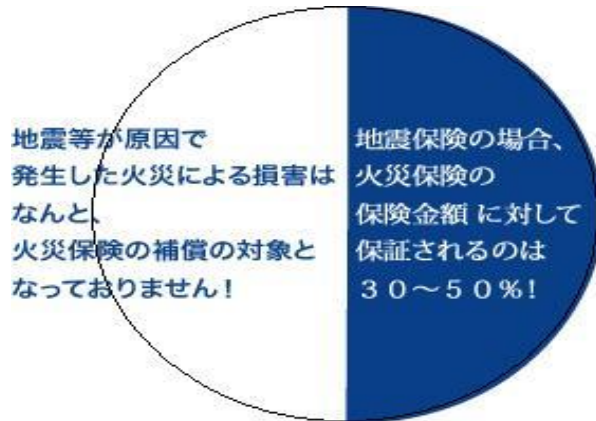
地盤総合保証サービス(ザ・ランド)

# 『THE LAND』

業界初

- ① 地盤に起因する問題に対応
- ② 大手損害保険会社が引受保険会社となる 10年継続PL保険付地盤保証
- ③ 一物件毎に付保証明書を発行
- ④ 一事故5,000万円まで保証、てん補率は100%
- ⑤ 保証期間は基礎着工日から、引渡日より10年

## 地震保険の目的は生活を守ること



## 地震補償保険付き地盤保証 ザ・ランド プラス

- 一事故500万円まで保証  
→ 地震が起きた時の建物修復費用をカバー

THE LAND *plus*

# 今後の方針

業界動向を見据えて

# 方針① 中・大型物件への受注拡大

中・大型物件向け新工法の普及

## コラムZ工法

## STK-W工法

1. 従来より倍の大きさにすることで、施工時間の短縮が可能に
2. 戸建住宅向け機械を使用(コストダウンを実現)

1. 改良軸を倍にすることで、大きな建物の地盤改良に効果を発揮
2. 液状化防止へ期の工事が可能
3. 戸建住宅向け機械を使用(コストダウンを実現)



## 中・大型物件の件数拡大

(単位:件)	2011年12月期	2012年12月期	2013年12月期
件数	1,000	4,315	4,797

# 方針② 住宅の長期化を見据え 既存住宅対策を拡大

## 中古・新築住宅検査

- ① 全国に建築士のネットワークを構築
- ② 全行程7回161項目の検査
- ③ 地盤調査を行ったお客様への営業  
(効率の良い営業が可能)

### <チェック項目>

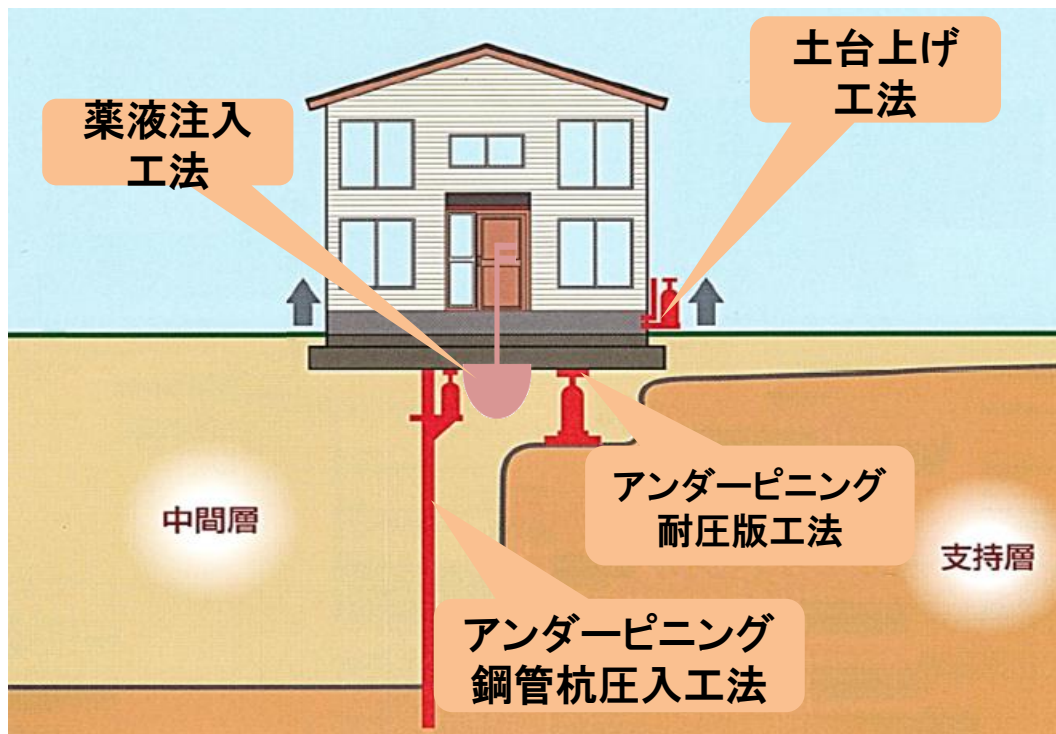
- 耐震性
- 雨漏り
- 断熱の欠損
- リフォーム必要箇所



# 方針② 住宅の長期化を見据え 既存住宅対策を拡大

## 沈下修正工事

地盤沈下した住宅を直すだけでなく、  
既存住宅の地盤補強が可能



## 既存住宅の地盤保証

THE LAND  
NEXT

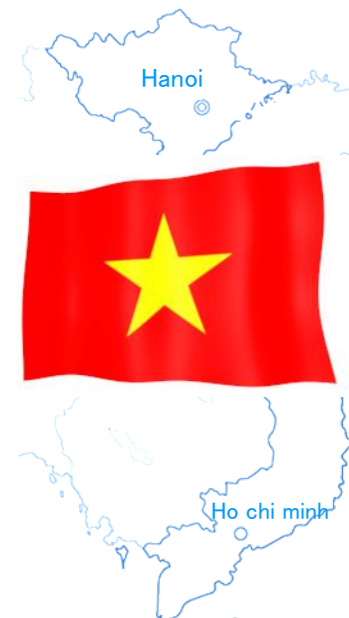
1. 中古住宅売買時に5年間の地盤保証
2. 一事故1,000万円まで保証てん補率は100%
3. 地盤の修復費用も保証対象



# 方針③ 海外展開による収益の拡大

## SOMETHING HOLDINGS ASIA PTE. LTD. (サムシングホールディングス アジア)

- 平成25年3月20日設立
- サムシングホールディングス 株式会社  
100%子会社
- ベトナム等、東南アジアの事業会社への  
投資及び経営管理等



## SOMETHING VIETNAM CO.,LTD. (サムシング ベトナム)

- 平成25年11月設立
- SOMETHING HOLDINGS ASIA  
PTE. LTD.100%子会社
- ベトナムでの地盤調査、  
地盤改良工事



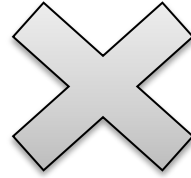
## NIHON PANEL CO.,LTD. (日本パネル)

- 平成26年1月22日設立
- 住宅建材の製造及び販売等



# ベトナムでの地盤改良

ベトナムの特徴  
地盤が弱い



地震国で培った  
技術力

河川での試験施工

毎年雨季には多くの河が氾濫

ベトナムは洪水が多いことで  
知られ、経済損失・人的被害  
に悩まされている

解決策

- 1 現地の大学と連携
- 2 河川氾濫を防ぐ、堤防工事



# 住宅建材の製造・販売

## 工業化住宅の輸出

### 背景

- ◆ベトナムの家はレンガ造り
- ◆施工効率が悪く、環境への負荷が掛かる

### 製品

- ◆国内のハウスメーカーと提携
- ◆高品質でリーズナブルな建材

### 販売先

東南アジアでの販売に加え、日本にも輸入できる

(安価な費用で製造可能)

パネル住宅の施工風景



建材を作る工場の様子







# 2014年12月期 第2四半期決算概要

## (1) 平成26年12月期第2四半期累計期間 (平成26年1月1日～平成26年6月30日)

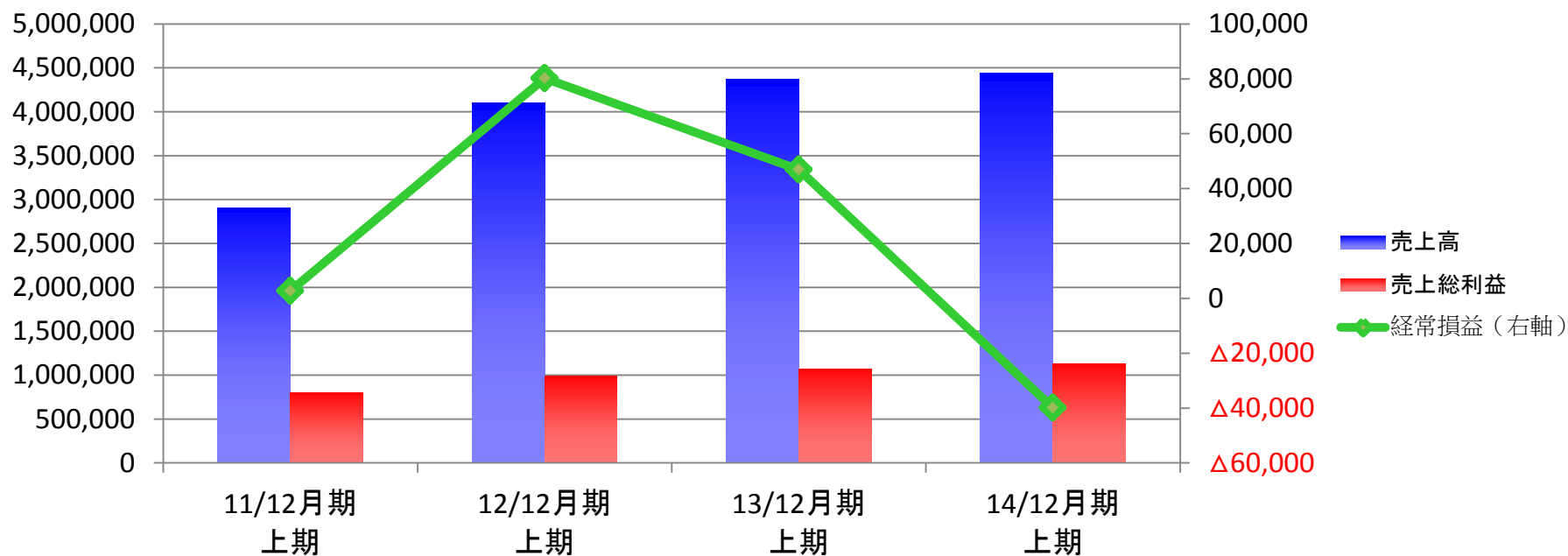
(単位:千円)	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり当期 純利益(円)
前回発表予想(A) (平成26年2月14日発表)	5,292	△20	△34	△62	△19.50
今回発表予想(B)	4,435	△29	△39	△72	△22.49
増減額(B-A)	△857	△9	△4	△9	—
増減率	△16.2%	—	—	—	—

## (2) 連結業績予想数値の修正の理由

売上高につきましては、住宅着工戸数の下落等の要因および太陽光関連工事の競争激化により当初予想額より下回る見込みです。また、これにより、営業利益・経常利益・当期利益につきましても、前回(平成26年2月14日)発表した予想数値を下回る見込みです。

# 連結損益計算書

(単位:百万円)	11/12月期 上期	12/12月期 上期	13/12月期 上期	14/12月期 上期	増減	前年比
売上高	2,906	4,097	4,373	4,435	62	1.4%
売上総利益	798	983	1,072	1,129	57	5.3%
営業損益	12	53	57	△29	—	—
経常損益	2	80	46	△39	—	—
四半期純損益	13	44	15	△72	—	—



# 連結貸借対照表

## 財務状況

(単位:百万円)



## キャッシュ・フロー

(単位:百万円)



### 営業活動によるキャッシュフロー(単位:百万円)

税金等調整前当期純利益	Δ62
減価償却費	151
支払利息	14
売上債権の増減額(Δは増加額)	228
仕入債務の増加額(Δは減少額)	Δ281
法人税等の支払額	Δ108

### 投資活動によるキャッシュフロー(単位:百万円)

有形固定資産の取得による支出	Δ121
敷金の差入による支出	Δ23
敷金の解約による収入	26

### 財務活動によるキャッシュフロー(単位:百万円)

短期借入金の純増減額	72
長期借入れによる収入	370
長期借入金の返済による支出	Δ348
社債の償還による支出	Δ16
配当金の支払額	Δ11
ファイナンス・リース債務の返済による支出	Δ88

(単位:百万円)	13/12月期 期末	14/12月期 上期	前年比
流動資産	3,857	3,434	Δ11.0%
固定資産	1,127	1,400	24.2%
資産合計	4,985	4,834	Δ3.0%
流動負債	2,687	2,421	Δ9.9%
固定負債	1,014	1,210	19.3%
負債合計	3,701	3,631	Δ1.9%
純資産合計	1,283	1,203	Δ6.3%

# セグメント別売上高

## 1. 報告セグメントごとの外部顧客売上高

(単位:百万円)	11/12月期 上期	12/12月期 上期	13/12月期 上期	14/12月期 上期	前年比
地盤改良事業	2,752	3,944	4,170	4,225	1.3%
保証事業	64	83	91	93	1.9%
地盤システム	33	42	62	58	△7.2%
その他(注1)	55	26	48	57	19.9%
合計	2,906	4,097	4,373	4,435	1.4%

(注1)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、住宅検査事業及びソリューション事業等を含んでおります。

## 5. 地盤保証内訳(保証事業)

(単位:件)	11/12月期 上期	12/12月期 上期	13/12月期 上期	14/12月期 上期	前年比 (%)
認定店経由	1,851	2,547	2,693	2,375	△11.8%
サムシング経由	2,733	3,547	3,442	3,361	△2.4%
その他	—	—	566	558	△1.4%
THE LAND件数	4,584	6,094	6,701	6,294	△6.1%
認定店比率	40.4%	41.8%	40.2%	37.7%	△6.1%
認定店数	76	90	101	99	△2.0%

## 2. 売上高内訳(地盤改良事業)

(単位:百万円)	11/12月期 上期	12/12月期 上期	13/12月期 上期	14/12月期 上期	前年比
地盤改良工事	2,182	3,286	3,428	3,512	2.5%
調査・測量	494	630	684	666	△2.7%
その他	75	27	57	47	△17.6%
合計	2,752	3,944	4,170	4,225	1.3%

## 3. 工事件数推移

(単位:件)	11/12月期 上期	12/12月期 上期	13/12月期 上期	14/12月期 上期	前年比
地盤改良工事	3,608	4,679	4,499	4,170	△7.3%
調査・測量	8,689	10,507	10,616	8,937	△15.8%

## 4. 大型物件工事推移

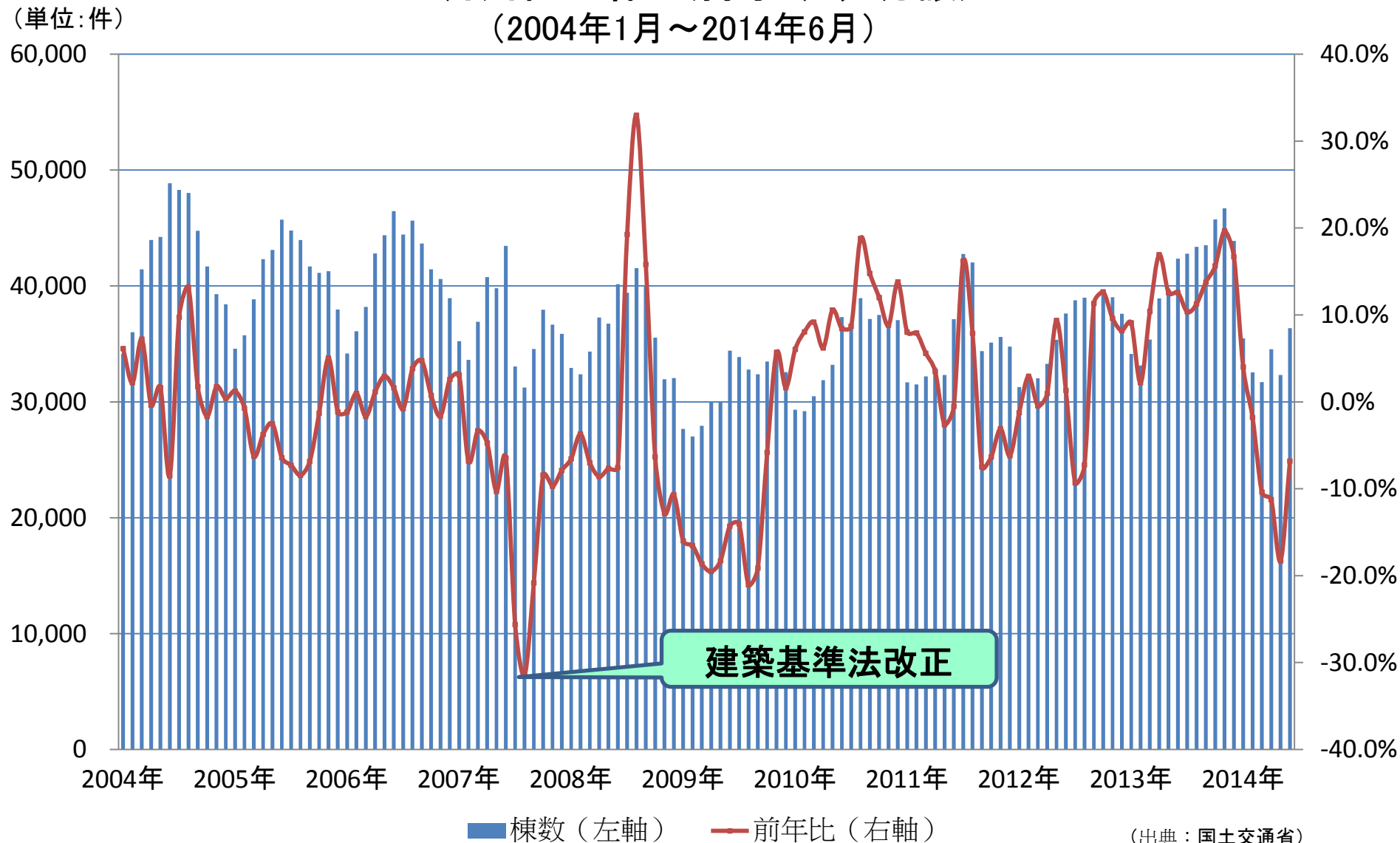
(単位:百万円)	11/12月期 上期	12/12月期 上期	13/12月期 上期	14/12月期 上期	前年比
件数	73	115	112	151	34.8%
売上	406	587	757	847	11.9%

※地盤調査・改良共に、全体の工事件数は減少しているが、大型物件が増加しているため、売上高は微増となった。

# (参考)住宅着工戸数の推移

## 月別住宅着工(持家+戸建分譲)

(2004年1月～2014年6月)



(出典: 国土交通省)

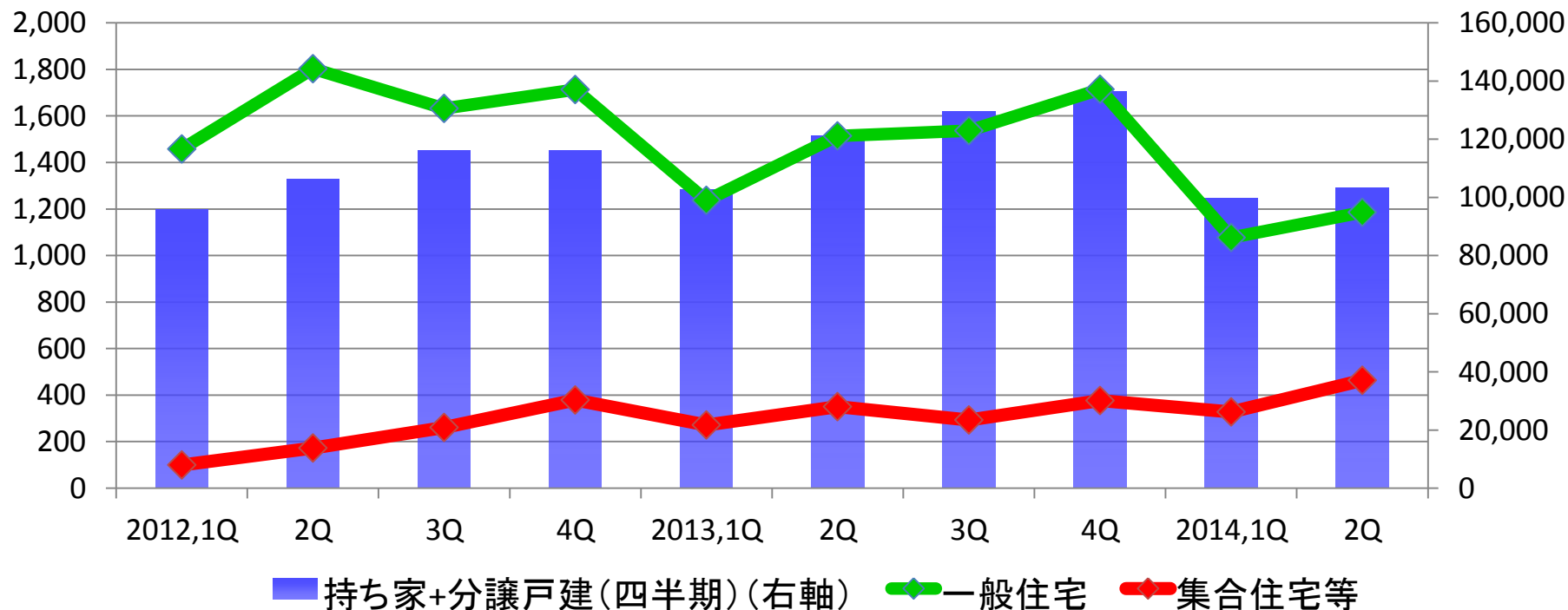
# 地盤改良事業(住宅着工戸数との関連)

(単位:百万円) ※(単位:戸)	12/12月期				13/12月期				14/12月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
一般住宅	1,457	1,802	1,631	1,713	1,236	1,513	1,536	1,714	1,076	1,185
集合住宅・マンション・店舗	99	173	261	378	271	350	293	376	327	463
その他	130	117	185	278	183	327	386	573	362	435
売上高合計	1,687	2,092	2,078	2,370	1,691	2,192	2,216	2,664	1,767	2,085
持ち家+分譲戸建(四半期毎)※	95,748	106,251	116,002	116,178	102,637	121,049	129,666	136,308	99,724	103,205

※売上高は概算数値となっております。

(単位:百万円)

(単位:戸)



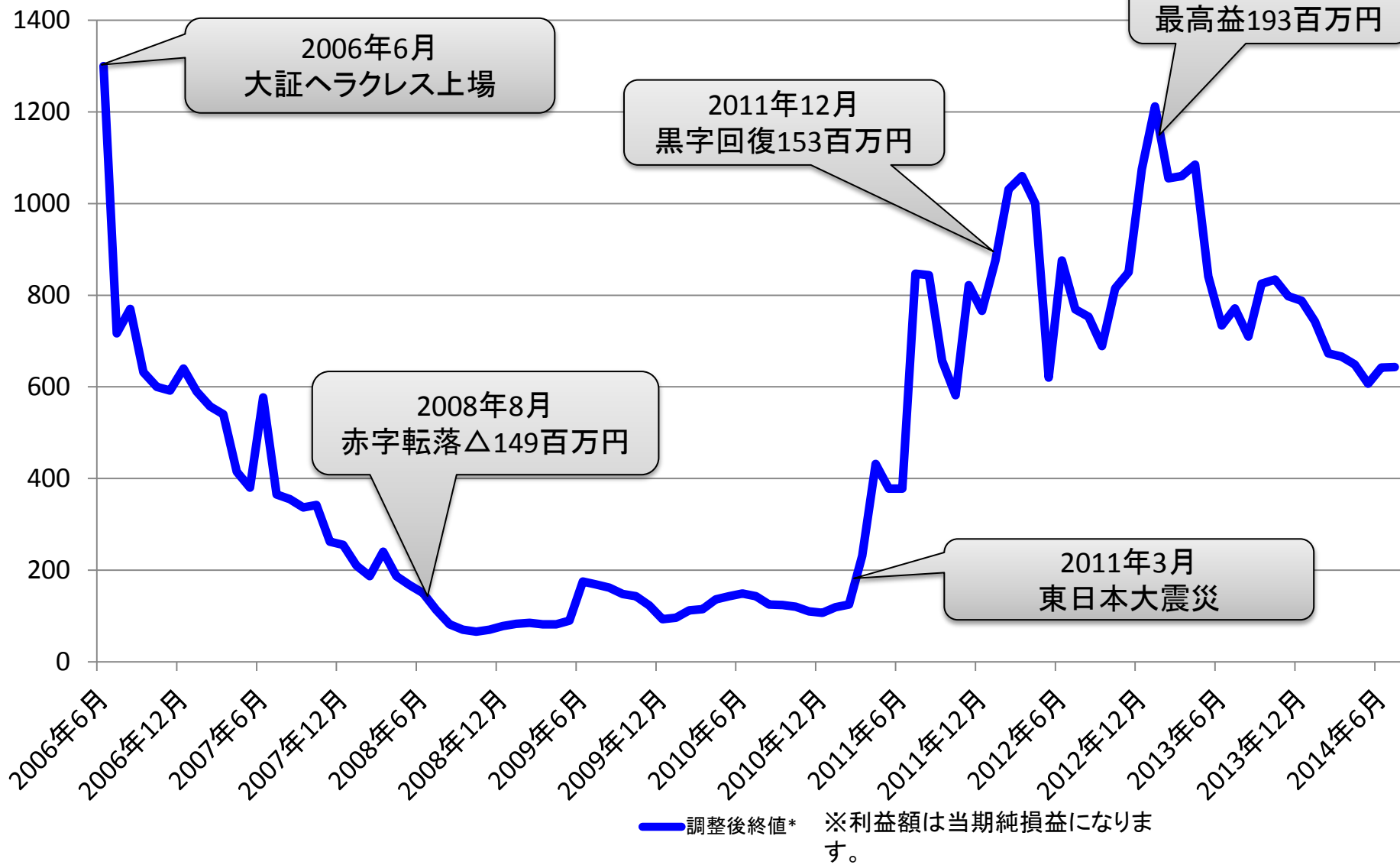
# 計画実績対比

(単位:千円)	14/12月期 (計画)	上期 (実績)	差異	計画比	主な要因
(地盤改良事業)	4,996	4,225	△770	△15.4%	住宅着工戸数の減少、太陽光発電関連工事の未達
(保証事業)	94	△69	△164	—	
(地盤システム事業)	61	58	△3	△5.4%	モバイル等レンタルの計画比減少
(その他の事業)	140	57	△82	△58.9%	新規事業の売上未達
売上高合計	5,292	4,435	△857	△16.2%	
(地盤改良事業)	3,866	3,168	△698	△18.1%	
(保証事業)	34	30	△3	△10.3%	
(地盤システム事業)	67	74	7	11.2%	仕入原価の増加
(その他の事業)	110	32	△78	△70.7%	新規事業の売上未達に伴うもの
売上原価合計	4,078	3,306	△772	△18.9%	
(地盤改良事業)	1,130	1,057	△72	△6.4%	地盤調査売上高の減少
(保証事業)	59	62	2	4.7%	地盤講習会売上等の増加
(地盤システム事業)	△5	△16	△10	—	減価償却費等の増加
(その他の事業)	30	25	△4	△15.7%	
売上総利益合計	1,214	1,129	△85	△7.0%	
販管費	1,234	1,159	△75	△6.1%	通信費、支払保険料、支払手数料の減少
営業損益	△20	△29	△9	—	売上高の計画比減少
営業外収益	0	7	6	—	
営業外費用	15	17	1	12.1%	支払利息割引料の増加
経常損益	△34	△39	△4	—	
四半期純損益	△62	△72	△9	—	特別損失の計上



# 株価の推移

調整後終値\*



# TOPICS

## 鋼管杭、複合杭及び複合杭の 製造方法の特許

### 2013年11月

- ベトナム孫会社SOMETHING VIETNAM CO., LTD. 設立
- 株式会社サムシングにおいて、鋼管杭、複合杭及び複合杭の製造方法の特許を取得



### 2014年1月

- ベトナム孫会社NIHON PANEL CO., LTD. 設立
- 株式会社サムシングにおいて、円筒体地中連行装置及びこれを用いた円筒体地中連行方法の特許を取得

## 円筒体地中連行装置及びこれを用いた 円筒体地中連行方法の特許





# 2014年12月期計画

# 計画損益計算書

(単位:千円)	13/12月期 (実績)	14/12月期 (計画)※修正後	差異	前年比
(地盤改良事業)	9,331,192	9,389,800	58,608	0.6%
(保証事業)	201,375	179,800	△21,575	△10.7%
(地盤システム事業)	129,932	124,400	△5,532	△4.3%
(その他の事業)	103,805	179,000	75,195	72.4%
売上合計	9,766,306	9,873,000	106,694	1.1%
(地盤改良事業)	7,064,483	7,100,200	35,717	0.5%
(保証事業)	77,905	53,000	△24,905	△32.0%
(地盤システム事業)	154,119	149,400	△4,719	△3.1%
(その他の事業)	61,697	94,400	32,703	53.0%
売上原価合計	7,358,205	7,397,000	38,795	0.5%
(地盤改良事業)	2,266,708	2,289,600	22,892	1.0%
(保証事業)	123,470	126,800	3,330	2.7%
(地盤システム事業)	△24,186	△25,000	△814	3.4%
(その他の事業)	42,108	84,600	42,492	100.9%
売上総利益合計	2,408,101	2,476,000	67,899	2.8%
販管費	2,087,676	2,236,000	148,324	7.1%
営業利益	320,424	240,000	△80,424	△25.1%
営業外収益	8,533	7,800	△733	△8.6%
営業外費用	33,848	39,800	5,952	17.6%
経常利益	295,109	208,000	△87,109	△29.5%
当期純利益	152,728	94,000	△58,728	△38.5%



# 中期経営計画

## ■中期ビジョン

サムシンググループは  
**『価値創造事業グループ』**を目指します

- 既存事業の収益力強化、及び収益確保
- エネルギー事業、海外事業での売上の拡大
- 最先端の技術開発を行います

## ■中期テーマ

**『グローバル企業への成長』**

地域密着でお客様の要望に、お応えし、  
最先端の技術開発、グローバルな海外進出にて、  
グローバルとローカルを併せ持つ企業へ成長します。

## <地盤改良事業>

- 地域特性に応じた営業、設計、開発調査、施工による収益体質の強化
- 持続的成長を企図した大型案件と環境配慮型工法の受注拡大体制の構築と推進

## <保証事業>

- 宅地造成及び宅地造成に伴う構造物に対して、調査から基礎までのコンサルタント業を確立し、宅地造成時のコスト低減を提案する。
- 保証に関する新商品の開発及び認定店サービスの強化により保証事業の新規事業者の開拓と保証商品の拡販を行う。

## <地盤システム事業>

- 大手地盤調査業者・大手ハウスメーカーとのシステム連携によるG-Webシステムの拡販
- 地盤改良写真の撮影機能及び施工データと施工写真データを送信できる機能を追加する

## <その他事業>

- 「株式会社 住まいる検査」の顧客層の拡大  
→検査のみならず改修・補強方法迄を提案できるコンサルティング検査の実施
- 太陽光発電設備工事の販売拡大
- 海外事業展開及び外構工事等の新規事業による企業成長の加速

**ご清聴ありがとうございました。**

## **IR担当窓口**

**<http://www.sthd.co.jp>**

**サムシングホールディングス株式会社**

**部署：管理本部**

**TEL：03-5665-0840**

**Mail：ir@sthd.co.jp**